

公開講座のお知らせ

母子保健における切れ目ない支援の重要性 ～「日本版ネウボラ」導入に向けて母親対象調査からの考察～

講師 ベネッセ教育総合研究所 持田聖子

日時：8月19日(土) 15:30～16:30 (受付開始15:15)
場所：信州大学医学部附属病院 外来棟4階 大会議室

事前申込み不要

参加費無料

母子保健に関心のある方々は、どなたでも聴講可能です。ネウボラの本場、フィンランドでの実際のお話や、日本のお母さん達の貴重な意見を聞くことができる、子育て支援を考える上での貴重な機会です。多くの方々のご参加をお待ちしています。

本公開講座は第12回信州公衆衛生学会総会の特別講演を兼ねています。

第12回学会総会 大会長 信州大学医学部保健学科 金井 誠



「ネウボラ」って？

フィンランドでは妊娠の兆候があったら病院ではなく、自分の地域のネウボラへ向かいます。

「ネウボラ(neuvola)」はアドバイス(neuvo)の場という意味で、妊娠期から就学前までの子どもの健やかな成長・発達の支援、および、母親、父親、きょうだい、家族全体の心身の健康サポートを目的とした取り組みです。

<交通について>

- ・会場には駐車場が併設されておりますが、駐車できる台数に限りがございます。できるだけ公共の交通機関をご利用ください。
- ・会場アクセス (信州大学医学部附属病院)
<http://www.hp.md.shinshu-u.ac.jp/access/>

お問合せ先

〒390-8621

信州大学医学部衛生学公衆衛生学教室内 信州公衆衛生学会事務局

TEL:0263-37-2622

E-mail: s_kouei@shinshu-u.ac.jp